

2010年12月13日

REALFLEET 新経営体制のお知らせ

～日本発グローバルブランド「amadana」へ～

株式会社リアル・フリート（本社：東京都渋谷区、代表：熊本浩志）は、2010年12月10日の取締役会において、新たな経営体制への移行を決議いたしました。

新経営陣としてソニーマーケティング社長、ソニー・チャイナ会長を歴任した小寺圭をはじめとする、エレクトロニクス／通信業界の経験豊かなメンバーを新たに迎え、「amadana」を日本発のグローバルブランドへと発展させるためのプロフェッショナル集団を組織化して参ります。

■ 新生 REALFLEET 経営体制 ■

会長	小寺圭（こでら けい）
代表取締役社長	熊本浩志（くまもと ひろし）
取締役	福井隆一（ふくい りゅういち）
取締役	吉崎浩一郎（よしざき こういちろう）
取締役	住友滋（すみとも しげる）
取締役	新村和洋（しんむら かずひろ）

当社が一層の飛躍を遂げるためには、アジアを中心とした海外での OEM / ODM マネジメント、「amadana」ブランドを中心とした海外での販売など、製造と販売のグローバル化が不可欠だと考えております。また、エレクトロニクス業界においてハードウェアのコモディティ化が進展し、ハードウェア／ネットワーク／コンテンツを連携させた新たなビジネスモデルへの移行が進む中で、外部のリソースを最適にマネジメントする能力と、当社の強みでもある優れた「コンセプト」や「デザイン」をはじめとしたクリエイティブ力がこれまで以上に重要になってきております。

このような認識の下、当社は更なる人的体制強化が重要であると判断致しました。

クリエイティブ力やカッティングエッジなアイデアを有するこれまでの REALFLEET 社と、小寺圭をはじめとした新メンバーのエレクトロニクス／通信業界における経験とノウハウを掛け合わせることで、新たな日本発のグローバルブランドの創出を目指して参ります。

主要経営陣のプロフィール

■ 小寺圭（こでらけい）

ソニー株式会社において中近東、アジア、ヨーロッパに駐在しマーケティングに関する要職を歴任後、ソニーマーケティング株式会社社長、ソニー・チャイナ会長を経て、2006年より2008年まで日本トイザラス社長兼会長を歴任。

■ 住友滋（すみともしげる）

ソニー株式会社にてシンガポールに駐在し東南アジア地域の資材購買を担当後、複数の事業部門の立ち上げに参画。ネットワーク系事業グループの新事業開発室長、ソニーミュージックグループのリテール系事業戦略担当等を歴任後アサヒビール株式会社と合弁会社を設立し代表取締役に就任。同社を含む複数のリテール系事業会社でソニーグループより MEBO を実施し株式会社スタイリングライフホールディングスを設立し、同社コーポレートオフィサーを経て、クオンタムリープ株式会社エグゼクティブ・パートナーを歴任。MBA (MIT Sloan Fellow)。

■ 吉崎浩一郎（よしざきこういちろう）

1990年代後半、日本のプライベートエクイティ (PE) の黎明期より国内独立系 VC/PE ファンドのシュロウダー・ベンチャーズ、MKS パートナーズにて、同社パートナーとして、ベンチャー投資、バイアウト投資、企業再生投資を幅広く実践。2005年よりカーライルグループのアジア向け成長投資ファンドにて中堅企業、成長企業への投資を担当。2010年、株式会社グロース・イニシアティブを設立し、成長性のある日本の中堅企業への投資及びアドバイザー活動を展開している。VC/PE 業界参画以前は、日本 AT&T にて通信サービスのスタートアップ、三菱信託銀行にて国際金融業務、法人融資業務を担当

■ 福井隆一（ふくいりゅういち）

日本アセアン投資株式会社（現：日本アジア投資株式会社）入社後、日本ベンチャーキャピタル株式会社企画総務部課長、日本アジア投資株式会社ゼネラルマネージャー、同社大阪支店長を歴任。ドイツテレコム株式会社において IT / エレクトロニクス企業・コンテンツ関連企業の発掘、業務提携の仲介などを担当。